

今後の進め方

とりまとめを年度内に公表し、第36回技術部会へ報告し、次期技術基本計画に反映。

1. 開催経緯

6月～8月	第1～4回WG	○技術開発について議論(6/14, 7/4, 7/18, 8/28開催)
9月27日		『中間とりまとめ』 公表
10月23日	第5回WG	○事務局からの話題提供(国際展開、人材育成)
12月13日	第6回WG	○有識者からのヒアリング 「サステナブルファイナンスから見た分野横断的技術政策への期待(カーボンニュートラルの視点を軸に)」 (株式会社日本総合研究所 足達英一郎様) 「富士通における人事制度改革の取組み」 (富士通株式会社 大曲美緒様)
1月17日	第7回WG	○有識者からのヒアリング 「国際展開について」 (株式会社技研製作所 山田兼正様) 「北海道大学と北海道開発局によるデジタル人材の育成に向けた取組み」 (北海道大学 長谷山美紀様) 「HIGUCHI DX」 (株式会社樋口製作所 樋口徳室様)
2月13日	第8回WG	○WGのとりまとめ(案)について
今年度内		『とりまとめ』 公表

2. 成果について

とりまとめは、第36回技術部会へ報告し、次期技術基本計画への反映・政府戦略の検討の参考とする。

3. 次年度以降

必要に応じて、WGの開催を検討する。